

北海道小樽未来創造高等学校（定時制） スクール・ミッションの再定義とスクール・ポリシーの策定

学校教育目標

- 1 自立心、倫理観、規範意識、社会性の涵養
- 2 健康・安全、協働・敬愛の精神の醸成
- 3 専門的な知識や技術、実践力、創造力の育成

学校教育活動は、学校教育目標の具現化であり、生徒一人一人が自己の目標を実現させる教育を推進する。

生徒を中心に据えた教育を通し、生徒・保護者、地域から信頼される学校を目指し、生徒が本校で学ぶことに喜びを感じ、本校で学んで良かったと実感できる人間教育を推進する。

スクール・ミッション

「テクノロジーで 未来を創る 人づくり」

- 1 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成
- 2 望ましい勤労観、職業観を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成

スクール・ポリシー

○ 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

本校では卒業までに以下の資質・能力が身に付けられるように教育活動を展開しています。

- 1 専門性を生かし、職業人として社会に貢献する力の育成
- 2 心身ともに健康で、協働・敬愛の精神を持ち、誠実に取り組む力の育成
- 3 夢と希望に満ちあふれ、新しい価値を創造し未来を切り拓く力の育成

○ 教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

本校ではグラデュエーション・ポリシーに掲げる資質・能力を身に付けるために次のような教育課程を編成しています。

- 1 地域や学校の実態を把握し、定時制課程として特色ある教育課程を編成
- 2 基礎・基本の内容を明確にし、社会人として必要な事項を確実に身に付けさせる教育課程を編成
- 3 実験・実習等の実践的な体験学習の充実を図り、問題解決能力や創造性の育成を重視する教育課程を編成
- 4 教科・科目と特別活動について相互の連携を図り、全体として調和のとれた指導を進める

○ 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 1 基本的な生活習慣を確立するために、高校生活を前向きに継続して学校生活を送ろうとする意志を持った生徒
- 2 学業と仕事等を両立させ、将来の夢や希望に向かって専門性を向上させていく意志を持った生徒
- 3 他人に思いやりを持ち、学校行事などに積極的に参加し、自分を高めようとする意志を持った生徒